

サッカー情勢

1991年	6月	第17回FIFAワールドカップ日本招致委員会設立
	11月	新リーグの名称「日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)」と決定 社団法人日本プロサッカーリーグ設立
1992年	3月	ハンス・オフト初めての外国人日本代表監督に就任
	6月	欧州選手権1992開催(スウェーデン)優勝はデンマーク
	9月～11月	Jリーグ初の公式大会「ナビスコカップ」・ヴェルディ川崎が優勝 ジャパンフットボールリーグ(JFL)発足
1993年	4月	横浜マリノスが第3回アジア・カップウィナーズ選手権で2連覇
	5月	Jリーグ(日本プロサッカーリーグ)開幕
1994年	6月	第15回FIFAワールドカップ・アメリカ大会優勝は最多4度目のブラジル
1995年	1月	横浜フリューゲルスが第5回アジア・カップウィナーズ選手権で初優勝
	2月	第17回FIFAワールドカップ正式立候補
	7月	1996年から天皇杯の地域大会を廃止。各都道府県選手権兼予選とすることを決定。クラブユースや高校の参加も認める 阪神・淡路大震災チャリティFIFAオールスターマッチ開催 横浜フリューゲルスが第1回アジアスーパーカップの初代チャンピオンに
	12月	ベルマーレ平塚が第6回アジア・カップウィナーズ選手権初優勝
1996年		アメリカでメジャーリーグ・サッカー(MSL)開幕
	5月	第17回FIFAワールドカップ日韓共催決定
	6月	欧州選手権1996開催(イングランド)優勝はドイツ
	7月	アトランタオリンピックでU-23日本代表が優勝候補ブラジルを破るが8強入りならず 日本女子代表もグループリーグ敗退
	12月	ワールドカップ国内開催地10自治体決定
1997年	7月	ナショナルトレーニングセンター・Jヴィレッジ(福島県)オープン
	11月	第16回FIFAワールドカップフランス・アジア地区第3代表決定戦(マレーシア)にて、イランを延長Vゴール3-2で下し初出場を決める
1998年	6月	第16回FIFAワールドカップ・フランス大会優勝はフランス 日本代表(3戦全敗)でグループリーグ敗退 ジョセフ・ブラッター(スイス)が第8代FIFA会長に就任
	9月	フィリップトルシエ(フランス)日本代表監督に就任

大宮アルディージャ誕生とアルディージャ

1991年	3月	プロサッカーリーグ設立準備室(川淵三郎室長)が組織される。
	11月	☆「社団法人 日本プロサッカーリーグ」設立 初代チェアマン：川淵三郎 【設立趣旨】 日本のサッカーをより広く愛されるスポーツとして普及させることにより、国民の心身の健全な発達を図るとともに、豊かなスポーツ文化を醸成、わが国の国際社会における交流・親善に寄与する。日本のサッカーを活性化し、オリンピック、ワールドカップに常時出場できるレベルにまで実力を高め、日本におけるサッカーのステイタスを向上させる。トップレベルの選手・指導者に対し、やりがいのある場を提供し、その社会的地位を高めていく。地域に深く根ざすホームタウン制を基本とし、各地域において地元住民が、心ゆくまでトップレベルのサッカーと触れ合えるよう、スタジアム施設をはじめ周辺の環境を整備する。
1996年	12月	Jリーグ再編による、J2リーグを平成11年度より実施の方針が発表される。
1997年	1月	「大宮にJリーグを呼ぼう会(代表 松沢喜久夫)」が大宮市サッカー連盟有志により発足する。
	2月	「大宮にJリーグを呼ぼう会」がJリーグ招致へ向けPR活動を始める。
	4月27日	「大宮にJリーグを呼ぼう会」がJリーグ招致へ向け署名活動を始める。
	5月28日	「大宮にJリーグを呼ぼう会」が大宮市に招致の要望書を提出する。
	6月17日	「大宮にJリーグを呼ぼう会」がNTT関東支社にJリーグ参加を要望する。
	8月1日	NTT関東支社がNTT関東サッカー部のJリーグ参加を決定する。
	8月29日	新藤大宮市長がJリーグの設立趣旨に賛同し、NTT関東サッカー部が大宮市をホームタウンとすること並びに、地域密着型のスポーツクラブの確立に向け、Jリーグの基準を満たすホームゲーム等に協力し、また関係機関への協力要請も含め、NTT関東サッカー部を全面的に支援することを承諾する旨を、社団法人日本プロサッカーリーグへ提出する。
	9月5日	土屋義彦埼玉県知事が承諾する。
	9月12日	☆Jリーグ2部参加条件を確認するJリーグによる第1次ヒアリング 会場：大宮市役所・大宮公園サッカー場・クラブ事務所 他 実施者：森 健児(Jリーグ専務理事)他3名 内容：自治体の意思確認(対応：新藤市長・石橋理事・竹折企財部次長) クラブ関係者へのヒアリング 施設の視察 ☆Jリーグ2部参加条件を確認するJリーグによる第2次ヒアリング 会場：Jリーグ事務局(港区虎ノ門2-10-1) 実施者：川淵三郎(Jリーグチェアマン)・小倉純二(JFA専務理事)・森 健児(Jリーグ専務理事)・木之本興三(Jリーグ常務理事) 内容：大宮市へのヒアリング(対応：新藤市長・竹折企財部次長)、クラブ代表者(対応：中田オーナ)へのヒアリング 埼玉県サッカー協会代表へのヒアリング
	12月11日	日本サッカー協会理事会がNTT関東サッカー部のJリーグ2部参加チームに決定する。
1998年	3月	☆新クラブ名を「大宮アルディージャ」に決定する。 クラブ名「アルディージャ」は、大宮市の市制施行50周年記念事業においてマスコットとして活躍した「子リスのトちゃん」以来、大宮市のマスコット的存在として、子供から大人まで親しまれている「リス」を、スペイン語でクラブ名としたものです。大宮青年会議所、大宮商工会議所青年部、大宮市サッカー協会、NTT関東サッカー部OB会が中心となり、後援会設立を目的として「大宮アルディージャを支援する会(代表 松沢喜久夫)」を発足する。
	4月	「大宮アルディージャを支援する会」が後援会への入会募集を開始する。
	7月	ビム・ファーベク監督就任
	8月	「大宮アルディージャを支援する会」において、後援会設立日を11月12日とすることを決定する。
	10月19日	Jリーグ関係者が、埼玉県立大宮公園サッカー場の諸設備を視察する
	11月12日	☆アルディージャ後援会設立総会 日時：平成10年11月12日午後6時開会 会場：大宮サンパレス 司会：小川永臣(NTT関東サッカー部OB) 役員：名誉会長(土屋義彦)・会長(新藤享弘)・副会長(石田治夫)・理事長(松沢喜久夫)・副理事長(西沢行雄) 運営委員長(山口一男)・副委員長(染谷伊久夫)・事務局長(関根芳男) クラブ：大宮アルディージャオーナー(中田昭雄)・NTT関東支社長(石原廣司)・NTT大宮支店長(平原 豊) 【設立趣意書】 多くの大宮市民や団体が、待ち望んでいた大宮市をホームタウンとするサッカーチーム、「大宮アルディージャ」が、いよいよ来春から、Jリーグ(日本プロサッカーリーグ)2部へ参戦することとなり、多くの皆さんから市民参加型の支援組織を望む声が沸きあがっているところであります。このことは、地域スポーツの振興、地域の活性化を考える上で大変歓迎すべきことでありますが、大宮アルディージャが地域に根ざした市民チームとして世界に羽ばたいていくには、多くの市民や団体が団結し強力なバックアップが欠かせないものと考えております。そこで、関係各位の絶大なご協力を賜り、大宮アルディージャの成長を支援するとともにスポーツを振興し、地域の活性化と青少年の心身の健全育成に貢献するため、支援組織「アルディージャ後援会」を設立し、市民とチームの架け橋として地域に密着したホームタウンチームづくりの活動を実施していきたいと考えておりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。 設立準備委員 新藤享弘(大宮市長)・石田治夫(大宮商工会議所会頭)・西沢行夫(大宮市体育協会理事長) 斉藤清治(大宮市スポーツ少年団本部長)・清水 猛(大宮観光協会会長)・小田嶋雅美(埼玉中央青年会議所理事長) 島村俊幸(大宮商工会議所青年部会長)・土屋梅治(大宮商店連合会会長)・東宏(大宮市サッカー協会会長) 松沢喜久夫(支援する会代表)
	12月1日	Jリーグ川淵チェアマンより、埼玉県立大宮公園サッカー場の改善すべき事項が、土屋県知事および大宮アルディージャ中田オーナーに示される。

1998年	1
1999年	1
2000年	1
2001年	1
2002年	1
2003年	1
2004年	1
2005年	1
2006年	1
2007年	1
2008年	1
2009年	1
2010年	1

次回の当時は語るは 1996年～1998年を 予定しています。



とって記念すべき一日となりました。「大宮アルディージャ」の誕生からJ2リーグ参戦まで約3年を要し、ホームタウン大宮市ではじめて行われる試合の日です。当日は天気にも恵まれ5609名の観客・多くの報道関係者の来場を戴き、その期待の大きさに感動し、素晴らしい一日であったことを鮮烈に思い浮かべることが出来ます。この日に至るまでには、まずJリーグ1・2部制導入に関しNTT関東サッカー部(N関)のプロ参戦・大宮招致について、市民レベルの「大宮にJリーグを呼ぼう会」が立ち上がり招致活動がスタートしたことが大きな一歩でした。「呼ぼう会」の活動は、スタッフすべてが初めての経験でもあり、試行錯誤をしながら手作りで行うことで、サッカー協会関係者・N関OB会・行政・報道関係者・NTT等沢山の方々の夢の夢であったプロサッカーチームの誕生となったのです。しかし、目指す1部昇格までの道のりは並大抵のものではなく6年目の2004年11月にして昇格を決め、それまで順風満帆とは行かず大変厳しい時代も続き、毎年激闘という言葉がふさわしい戦績を残しています。しかしながら私たちはホームチームの元気に戦う姿がスタジアムで見られることが何よりの喜びです。そこからは誇りと勇気を得ることができ、街も多くの方々も元気を貰えると確信しています。だからより熱く応援するためにもっともっとアルディージャを知ってもらいたいと思います。そこで、次号からはアルディージャ誕生から今日まで各方面の関係者のお話を掲載していきます。

2010年法人会員のご紹介

アウルホテル大宮	N関OB会
朝日新聞伸光堂さいたま販売(株)	NTTインテリジェント企画開発(株)
(有)旭創建工業	NTTエレクトロニクス(株)
朝日電気工業(株)	(株)NTTファシリティーズ中央 埼玉支店
(株)阿部産業	NTT労働組合 東日本本部
(有)アメニティリース	(有)榎本モーターズ
(有)Arai Building Co.(ABC)	FPRE
イーアールエー不動産管理システム	(株)エム・アール・ビー
(学)医学アカデミー	MTソリスト
いろり焼き 炭焼	司法書士 遠藤事務所
(有)岩瀬駐車場	大宮一番街商店街協同組合
(株)インターフェイス	医療法人大宮エヴァグリーンクリニック
インパルス工業(株)	(株)大宮中央青果市場
浦安工業(株)	大宮中央通り商店街広小路会

(有)大宮駐車場	(有)ぐっとリフォーム
(医)大宮林医院	(株)グッドステイホーム
大宮ラフォーレ清水園	グリーンパル
おかしのみちおか(株)みのや	栗原歯科医院
沖電気工業(株)	江州建設(株)
(株)オザワ	税理士法人 小林会計
オリエンタル火工(株)	(株)光洋
家族亭 えちご	個別学習のセルモ 大宮教室
金井興業(株)	(株)コヤマ
(有)兼市	(株)サイキ電工
(株)カバサワ	(株)サイサン
(株)鎌田スプリング	さいたま市議会スポーツ振興議員連盟
(株)河村屋	さいたま市サッカー協会 北部支部
(株)ギガプランニング	さいたまCity FM
ギフトショップ マツザワ	さいたま商工会議所
木本建設(株)	NPO法人さいたまスポーツクラブ
(株)ギガプランニング	さいたま清河寺温泉
きらら商店街振興組合	(社)埼玉中央青年会議所
キリンビール(株)	埼玉電設(株)
(有)銀座茶房	

(株)埼玉りそな銀行	新日
(株)サイデン	すず
(株)酒蔵天國	(株)ス
酒蔵力 大宮南銀座店	Stel
(株)サクセスプランニング	(株)ス
SARI有限責任事業組合	(株)医宮
サンケン電気(株)	(株)ス
志木いろは商店会	住吉
(株)島田包装	(有)ス
(株)サイキ電工	(株)セ
じゃぱん亭事業本部	洗車
(株)秀飯舎	財全
(株)JR東日本ステーションリテイリング	(株)セ
(株)ジェイコムさいたま	(株)第
女性起業家ネットワークCCS	(株)帯
(株)シンエイ	(株)大
(株)信越でんつう	大同
SHINKO(株)	タイ
新電元工業(株)	大和